

町田二中だより



令和7年6月30日 発行

昭和32年開校

町田市立町田第二中学校

校長 高橋 健志

Tel 042 (722) 1101

Fax 042 (721) 4399

令和7年度 第3号

〒194-0031 町田市南大谷一丁目9番1号

HP URL <http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida2/>



全力のあとの、静かな頑張り

校長 高橋 健志

本校では、生徒会本部が中心となって「町田二中スタンダード」の定着に力を入れています。その柱は、①「大切にすること」②「よく考えて行動すること」の2つです。これは、生徒たちが自ら考え、仲間や自分自身をはじめ、モノや時間、主体性や礼儀など、様々なことを大切にする中で、より良い学校を築こうとする意志の表れです。

今年度はここまで、体育祭では、クラスや学年の枠を越えて互いを応援し合いながら、全力で競技に臨む姿が多く見られました。そして、その熱気冷めやらぬ中、気持ちをしっかり切り替えて期末考査に向かう姿にも、大変感心させられました。一人一人が「今やるべきこと」に向き合い、真剣に取り組む様子は、まさに「町田二中スタンダード」そのものであり、生徒たちの成長を実感しました。こうした姿勢は、生徒会が主導して話し合い、全校に呼びかけてきた努力の成果でもあり、この取組を、本校の生徒たちの主体性と誇りの象徴だと感じています。

また、「町田二中スタンダード」は、私たち教職員、そして保護者の皆様と共に育てていくものであると考えています。お子様の家庭での様子や、日々の成長に目を向けていただきながら、「大切にすること」の意味や、「よく考えて行動すること」の大切さを、ぜひご家庭でも話題にいただければと思います。1学期もあと少し、よろしくお願いいたします。

町田第二中学校 第68回 体育祭

show

「一笑賢明 ～太陽より熱くなれ！～」



2度雨天延期となりましたが、6月5日（木）当日は晴天に恵まれ、今年の体育祭を実施することができました。熱中症予防のため、生徒の応援席や係席全てには学校やPTAで購入したテントが並び、お昼にはPTAが用意したペットボトルのお水を配布し、競技中はこまめな水分補給も指示して取り組みました。早朝からの準備も生徒の活躍があつてスムーズに進み、予定通りの時間に体育祭開会式スタートです。

午前は障害物競争・全員リレー・色別対抗綱引き・色別対抗リレー・学年種目（1年：いかだ流し、2年：ハリケーン、3年：むかで競争）を行い、午後はチームジャンプを行いました。リレーではバトンを落としたり転んだりして順位が入れ替わったり、チームジャンプでは引っ掛かって焦ったりしながら、競技が進んでいきました。

多くの保護者や地域の方のご来校をいただきました。体育祭までの洗濯など本当にご協力ありがとうございました。生徒たちは、日頃の成果を発揮し、充実した一日を無事に終えることができました。

また、PTA本部の皆様、保護者ボランティアサポーターの皆様、様々なご準備ありがとうございました。

最後に、生徒の皆さん、素晴らしい体育祭になりましたね。お疲れ様でした。ここで知っておいてほしいことは、生徒の頑張りだけでは体育祭は成り立たないということです。保護者の方や近隣住民の方々の協力などがあつての体育祭だということを、これからも忘れないでください。



道徳授業地区公開講座 5月10日(土)

・1年「二人の言い分」…エレナは、隣のクラスでリョウマがハルトにいじめられている、という話を聞いた。二人と仲がいいエレナは、二人それぞれの言い分を聞く。そして、その日の帰り道、ハルトに自分の考えを伝える。異なる立場の二人の言い分を聞き、それぞれの気持ちを理解することで、多角的に物事を考え、異なる意見や立場を尊重することの大切さを考えさせる。

・2年「つい言い過ぎて」…スーは大好きな女子アイドルグループ・ドリーム14について、同じクラスの男子二人とSNSでやり取りをしている最中、男子が好きなヒカリンの悪口を送り退室する。冷静さを取り戻して明日直接謝ろうと考えていたところに、クラスの女子からメッセージが届く。やり取り中今度は自分が好きなユメルンの悪口を言われ怒ってしまう。SNS上の人を自分と置き換え、自分と違う他者の立場や考え方を尊重するにはどうしたらよいか考えさせる。

・3年「優介の決意」…「臓器提供意思カード」を持つ優介が事故に遭い、脳死状態になった。しかし、臓器提供は行われず、優介は息を引き取る。加奈美は「それがよかったのか」と考え続ける。科学技術や医療の進歩の中、「脳死は人の死なのか」「臓器提供およびその権利についてどう考えるか」など、生命倫理に関する課題を手がかりに、生命の尊さについて考えさせる。

・協議会…各学年のグループに分かれ、授業者からは自評、保護者や学校運営協議会委員からは感想や意見をいただきました。

第1回進路説明会

6月10日(火)午後、3年生とその保護者を対象に進路説明会が行われました。上級学校の種類、進路関係の重要な提出物、上級学校で何を学びたいのかよく考えて学校を選ぶこと、学校説明会への参加、中学校英語スピーキングテスト(E S A T-J)などの保護者や生徒がこれから心掛けていくことの説明があり、町田第二中学校の推薦基準を改めて認識し、3年生としての意識がより高まる時間となりました。

セーフティ教室

6月12日(木)6校時、町田警察署からスクールサポーター2名の方を講師としてお招きし、全校生徒を対象としてセーフティ教室が行われました。今回は主にSNSによるトラブルやSNSから巻き込まれる犯罪についての内容で、「SNSで知り合った相手はどんな人かわからないので、写真を送ったり会ったりはしない」「ネット上に書き込んだものは完全には消去できないので、ふざけ半分でネットに書き込まない(名誉棄損罪や侮辱罪に問われることもある)」「闇バイトは犯罪なので、逮捕されるだけ。罪を犯す前に信頼できる大人の人に必ず相談する」ことを学びました。



学習支援教室

今年度の学習支援教室は年間21回行われます。中間・期末考査の初日に行われることが多いので、この機会に分からないところを克服してみたいかどうか。時々ホームページでも様子を公開しています。希望する生徒は、担任の先生に連絡してください。ただし、部活動よりも学習支援教室への参加が優先されます。

期末考査



6月18日(水)～20日(金)に期末考査が行われました。今年度から1学期中間考査を止めたため、1年生にとって初めての定期考査。しかも9教科。普段よりも早めに登校して、勉強している姿が見られました。朝頭がすっきりした状態での学習はよく頭に入りますので、良い取組だと思います。習慣化できると良いですね。今回のことを反省して、次回の定期考査に生かしてほしいと思います。